

受 験 願 記 入 要 領

次のとおり記入すること。

ア 受験資格を記入する。

受験案内の「2 受験資格」の(1)～(3)を読み、該当する□にチェックをする。

イ 氏名・生年月日・年齢を記入する。

氏名は、楷書で記入する。生年月日を記入し、令和9年4月1日現在の年齢を記入する。

ウ 現住所・連絡先を記入する。

郵便番号、住所（都道府県、市区町村、丁目、番地、アパート名・号室等）、電話番号を記入する。

連絡先が、現住所と同じ場合は「同上」と記入する。

受験票の送付先とするため、確実に届くように、正しく記入すること。

エ 最終学校等を記入する。

学校名は、高等学校から記入する。

また、学部・学科、専攻学科、在学（見込）期間（昭和は「S」、平成は「H」、令和は「R」を○で囲む）を記入する。

オ 職歴を記入する。

全ての職歴を記入すること。勤務先の所在地は、市町村名（政令指定都市については区名）まで記入すること。広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入すること。

形態は、正規職員であれば「正規」、臨時職員であれば「臨時」、非常勤職員であれば「非常勤」を○で囲むこと。職歴の全てを表面に記入できない場合は、裏面の職歴欄へ記入すること。

職務内容は、その職の内容を端的に記入すること。

在職期間は、昭和は「S」、平成は「H」、令和は「R」を○で囲み、在職期間と在職年月を記入すること。

在職年月は、発令（雇用）期間が1月の中に1日でもあれば、当該月は経験月とします。

カ 所有免許・資格を記入する。

現在所有している免許・資格を正式な名称で記入し、取得年月も記入する。教員免許状を所有している者（取得見込の者を含む。）は、職種・教科・区分まで正確に記入する。教員免許状を取得見込の者は取得見込年月を記入する。

キ 部活動、ボランティア活動、介護体験等を記入する。

中学、高等学校、大学等で行っていた部活動を記入する。主な実績（全国大会出場、○○コンクール優勝等）があれば記入すること。他にボランティア活動、介護体験等、趣味・特技、得意なスポーツについて記入する。

ク 賞罰について、記入する。

賞罰の欄は、過去に懲戒処分を受けたことがあれば、その年月日・事項等を必ず記入すること。過去に懲戒処分を受けたことがなければ、「無」を必ず○で囲むこと。

ケ 裏面の署名欄に記入する。

署名欄は、内容を十分に確認した上で、記入月日及び署名を必ず記入する。

※ 拘禁刑以上の刑の執行を終えた場合も、刑が消滅するまで（10年間）は欠格期間に該当します。